

大山恵みの  
里だより  
vol. 42

みくりや市「ふるさと便」  
が大人気

JR御来屋駅舎内にある、新鮮農産品直売所「みくりや市」。山陰最古の歴史を持つ駅舎が2002年に改修された際、旧名和町の生産者による自主運営組織として「みくりや市」が開設されました。

2009年からは大山恵みの里公社が運営するようになりましたが、長年のみくりや市ファンの方々が「安心・安全・新鮮・おいしい」農産品を求めて、今も開店前から行列を作ってくださいています。

この、みくりや市の新鮮な野菜を手軽に遠方へ届けることができるのが「ふるさと便」。その日に出品されている旬の新鮮野菜10〜15品（2500円相当）をスタッフが厳選し、宅急便でお送りして



▲ふるさとの味をお届けます

います。（送料込3200円）  
7月12日、朝日新聞全国版夕刊の連載記事「ひとえきがり」でみくりや市が掲載されました。夕刊配達時刻の直後から、主に首都圏からの注文電話が殺到。都会の方がいかに安心・安全な食材を求められているか、実感させられました。

大山町の食の恵みを全国にお届けする「ふるさと便」。小さくてもキラリと光る直売所を目指して、みくりや市は生産者の皆さんと一緒に頑張っています。

◆みくりや市の営業時間  
9時30分〜17時  
（日曜定休。お盆休8月13日午後〜16日）

◆問い合わせ先  
大山恵みの里公社  
☎0859・54・6600

第4回 大山町総合文化祭

日程が決まりました

◆日程 10月29日（土）、30日（日）2日間  
◆会場 大山農業者トレーニングセンター・大山農村環境改善センター

芸術文化の秋、今年の総合文化祭は大山農業者トレーニングセンターを会場に開催することが決まりました。

昨年引き続き、「展示」、「ステージ発表」の文化活動を中心に、「即売コーナー」もまじえ、ふれあいと賑やかさが溢れる催しとなるよう検討中です。作品募集などについては、8月中にお知らせします。参加をご予定の方はご準備ください。



▲昨年のステージ発表より

編集後記

節電の夏です。節電対策としてグリーンカーテンは今年、大注目。みなさんのお宅はいかがですか？

我が家のグリーンカーテンはアサガオで、西日をさえぎろうと始めました。でも、エコのこと以上に「今日は花がいくつ咲くかな」とそちらのほうに気になっていきます。遠い昔の夏休みの観察日記を思い出します。（ひろ）

私たちのまち（7月1日現在）

○人口：18,089人（-7）  
男：8,626人（-5）  
女：9,463人（-2）  
○世帯数：5,851世帯（-2）



毎月10日は  
ノーマジ袋デー

大山町広報8月号 No.96  
◆発行：大山町役場  
◆編集：企画情報課  
鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地  
TEL 0859-54-3111  
FAX 0859-54-5216  
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>  
◆印刷：有限会社米子プリント社



この印刷物は大豆インキを使用しております。